

トピックス



創立100周年記念事業スタート

おかげさまで当金庫は令和7年9月1日に創立100周年を迎えます。
100年の節目に様々な記念事業を実施するために各事業を計画するワーキンググループを組成しました。
当金庫を長く支えてくださっている地域のみなさまへの感謝の気持ちをお伝えできるよう役職員一丸となり、記念事業を行ってまいります。

◆スローガン

～ おかげさまで100周年。
これからも地域のみなさまとともに。 ～

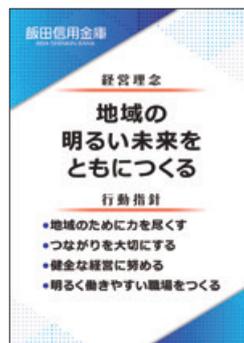
当金庫を長く支えてくださっている地域のみなさまに深く感謝し、これからもこの地域のみなさまとともに歩み続ける地域金融機関でありたいという気持ちを表現しました。

◆ロゴマーク



「りんご」をモチーフに、見ていただいた方に「100周年」だとわかっていただけるようシンプルなデザインとしました。「0」が交わっている部分は「結び付き」「つながり」を表現しています。

◆経営理念、行動指針



創立100周年の節目を迎えるにあたり、「経営理念」と「行動指針」の表現の見直しを行いました。
令和6年6月より新たな「経営理念」と「行動指針」を使用しております。



主催・共催



後援団体



金庫行事



その他



新入職員入庫式

令和5年4月3日(月)

12名の新入職員がマスクを外して理事長から辞令を受け取りました。理事長は「今の熱い情熱と志をいつまでも忘れないで」とエールを送り、新入職員代表は、「原点である対面コミュニケーションを何よりも大切にしながら、地域社会の発展と南信州の価値向上に貢献するため、努力を惜みず日々精進したい」と述べ、社会人としての第一歩を踏み出しました。



SYMS定期総会・記念講演会

令和5年4月13日(木)

SYMS（シームス、しんきん若手経営者の会）では、2023年度定期総会・記念講演会にジャーナリストで日本文藝家協会会員の三神万里子氏をお招きし、「地域経済活性化と中小企業経営」のタイトルでご講演いただきました。参加者は120名を超え盛況のうちに開催されました。



よこね田んぼ農業体験研修

令和5年5月13日(土) ▶ 9月23日(土)

新入職員と入庫2年目の職員が「地域産業への理解」、「農業体験を通じた地域貢献」、「同期との交流」、「先輩・後輩職員との交流」を目的に日本の棚田百選に認定されている「よこね田んぼ」で農業体験研修を行いました。地域の方との作業を通じて地域との結びつきの強さを感じることができました。



特殊詐欺被害防止の啓発活動

令和5年6月15日(木)

長野県内の特殊詐欺被害が依然として深刻な状況が続く中、詐欺被害防止に向けてお客さまの更なる防犯意識の高揚を図るため、また6月15日が「信用金庫の日」であることにちなみ、地域との結びつきをより強固なものにすることも含め、飯田警察署と協働して啓発活動を実施しました。



南信州の民俗芸能を知る第2弾

令和5年9月23日(土)

「民俗芸能の宝庫」と呼ばれる当地域の魅力を発信するための取り組みの第2弾として、「歌舞伎」をテーマにセミナーを実施しました。当日は約80名のお客さまにご聴講いただき、「実際に地域の歌舞伎を観に行きたい」、「飯田に歌舞伎座があった事を初めて知った」との声も聞かれ、有意義なセミナーとなりました。



年金友の会全店統一企画 五木ひろしコンサート

令和5年10月18日(水)・19日(木)

当金庫では1992年から、年金友の会会員のみなさまを観劇・歌謡ショーに優待しております。コロナ禍で一時中断しておりましたが、今回4年ぶりに「五木ひろしコンサート」を開催しました。計4公演に約2,700名のお客さまが来場され、五木ひろしさんの熱唱に酔いしました。



第54回 しんきん経済講演会

令和5年11月7日(火)

第一生命経済研究所首席エコノミストである熊野英生氏を講師にお招きし、「日本経済の展望」をタイトルにご講演いただきました。「会場での聴講」およびライブ配信による「オンライン聴講」の2種類の方法により開催し、「現下の株価3万円までの経緯とその要因」等について大変わかりやすく講演をいただきました。



SYMS冬の大作戦

令和5年12月2日(土)

SYMSでは「地域の子供たちに笑顔を届け、夢と希望を与える」を合言葉に、昨年に引き続きりんご並木で「SYMS冬の大作戦」を開催しました。子供たちの願いを込めた短冊や縁日、キッチンカーで賑わい、ラストは子供たちの願いを込めた花火やSYMS大スターマインが冬の夜空を彩りました。



主な商品・サービス一覧



フレッシューズキャンペーン2023

令和5年2月13日(月)～令和5年6月30日(金)

キャンペーン期間中、<WEBフォームよりエントリー>、<給与振込指定>、<バンキングアプリ登録>の条件に該当した方にもれなく3,000円をプレゼントいたしました。



資産づくりはじめようキャンペーン

令和5年4月17日(月)～令和6年1月31日(水)

個人のお客さまの長期資産形成を応援するキャンペーンを実施しました。キャンペーン期間中、<NISA口座開設>、<iDeCo新規ご契約>、<投資信託定時定額買付新規ご契約>、<投資信託一括買付ご契約>の条件に該当した方に500円～2,000円をプレゼントいたしました。



顧客紹介に関する業務提携

令和5年6月1日(木)▶継続中

お客さまの幅広い資金運用ニーズにお応えできる体制を構築し、お客さまの課題解決を図るため、地域内に営業拠点を構える唯一の証券会社であるいちよし証券株式会社と顧客紹介に関する業務提携を行いました。



「ことら送金」の取扱開始

令和5年9月1日(金)▶継続中

株式会社ことらが提供する少額の個人間送金サービスの取り扱いを開始しました。当金庫では、今後もキャッシュレス社会に対応した商品・サービスを充実させ、お客さまの利便性向上に努めてまいります。



地域子ども応援定期預金「エール」

令和5年11月13日(月)～令和6年1月31日(水)

地域の未来をつくる子どもたちを応援することを趣旨とし地域子ども応援定期預金「エール」を発売いたしました。期間中、想定を大幅に上回るお預入れをいただき、みなさまを代表し当金庫から総額100万円を、「南信州子ども応援プラットフォーム」を通じて「信州子どもカフェ」に寄付いたしました。



IT・DX支援強化の業務提携

令和5年11月17日(金)▶継続中

新たにIT・DX支援にかかる専門事業者(リコージャパン株式会社、大興電子通信株式会社)と顧客紹介に関する業務提携契約を締結いたしました。お客さまのIT・DX支援を強化し、デジタル化、省人化等の生産性向上に資する課題解決に貢献してまいります。



「来店予約サービス」導入

令和5年12月1日(金)▶継続中

インターネット上で来店予約の仮申込みができるサービスを導入いたしました。一部のお手続きにおいて事前にご予約いただくことで、店頭での待ち時間を少なくし、スムーズにお手続きいただけるようになりました。



飯田市「ネット口座振替受付サービス」取扱開始

令和6年2月2日(金)▶継続中

当金庫の普通預金口座とキャッシュカードをお持ちのお客さまは、インターネットを利用しパソコンやスマートフォンから飯田市税や水道料金などの口座振替のお申込みができるようになりました。



地域貢献表彰「SPARC(スパーク)」

「信用金庫らしさに磨きをかける」のテーマに基づき、「地域生活者として、地域とお客さまを愛し、地域を知り尽くし、地域のために情熱を注ぐ」行動を顕著に体现している職員を表彰する仕組み、地域貢献表彰「SPARC(スパーク、Shinkin President's Award for Regional Contributionの略)」を令和2年度より開始しております。

表彰対象

被災地ボランティア、地域住民の安心と安全を守る活動、地域の子どもの心身成長に寄与する活動、民俗芸能活動、人命救助活動など

2023年 最優秀賞

有志団体によるボランティア活動

原 研吾 さん

受賞の理由

- 平成23年に同級生らと有志団体を結成。以来過疎・少子高齢化が進む喬木村で、10年以上にわたって交通安全・教育支援・環境保全等多岐にわたるボランティア活動を行っており、地域に大きく貢献している。
- 活動内容は地域内で広く認知されており、喬木村総合表彰等の受賞歴がある。



受賞者コメント

- 振り返れば思い付きで始めた清掃活動、竹林整備。地域のためにといいながら自分達が楽しんで行っていましたし、だからこそ「次何する?」と行動に移せて今に至っています。
- コロナ禍で出来る事がかなり縮小しましたが、引き続き少しでも地域のお役に立てるよう地味な活動ではありますが今後も出来る限り続けていきたいと思っております。

中小企業の経営支援および地域活性化のための取り組み

当金庫では、営業エリア内の店舗において地域ごとにビジネスアドバイザー、営業店担当者を配置し、事業を営んでいるお客さまからの経営に関するさまざまなご相談にお応えしております。

また、専門家、支援機関と連携しながら良質な金融サービスの提供に努め、資金繰り、経営改善に関するご支援はもちろん、創業や販路拡大、人材マッチング、事業承継等お客さまが抱える数多く、幅広いお悩み、課題の解決にとともに取り組んでおります。

取組状況(令和5年度)

お客さまの夢を応援します

創業、新事業支援

創業を考えているお客さまのアイデアや計画を実現させるための「創業計画書」作成支援をはじめ、創業者向け融資商品のご用意、各種支援機関へのお取次ぎ等によりお客さまのバックアップを行っております。



長野県産業労働部、飯田信用金庫主催
創業相談会@飯田



創業者向け当金庫オリジナル融資商品「未来STORY」

創業計画書作成支援件数

36件

創業支援関連融資取扱件数

73件

販売先や仕入先のご紹介も

販路拡大支援

各種商談、全国の信用金庫のネットワーク活用等により幅広い販路拡大支援を行っております。信用金庫らしく、地域内での取引先の紹介も積極的に取り組んでいます。



2023「よい仕事おこし」フェア～地域を応援！信用金庫がつなぐ大商談会～



地域内での販路拡大 ビジネスマッチング支援件数

97件

南信州地域振興局主催・当金庫共催
「食の縁結び！南信州うまいもの商談会」

大切な事業の今後について

事業承継、M&A支援

多く経営者さまが抱える事業の将来についてのお悩みに対しても、当金庫では定期的な個別相談会の開催や専門機関との連携を通じてご支援させていただいております。



事業承継診断のご案内



定期開催
事業承継・M&Aに関する
個別相談会

事業承継支援件数

81件

M&A成約件数

5件

人手不足時代への取り組み

人材紹介支援

各種機関との連携や人材関連企業と提携を行い、求人案件の取次ぎ等に取り組んでいます。また、副業人材活用支援にも力を入れています。



当金庫は長野県プロフェッショナル人材拠点の業務を受託しております。



副業人材活用支援にかかる
ご案内

人材紹介成約件数

7件

デジタルの活用について

IT・DX化支援

「みらデジ」(中小企業庁が提供する、企業のデジタル化を支援するツール)を活用した課題解決支援活動や「でんさいネット」推進等に加え、ITアドバイザーがお客さまのIT・DXやセキュリティに関する取り組みをサポートさせていただきます。



でんさいキャッシュバックキャンペーンチラシ



デジタル化支援ポータルサイト「みらデジ」

でんさいネット新規契約件数	63件
でんさいネット新規利用件数	24件

2030年に向けて

SDGsへの取り組み支援

事業者さまのSDGsの取り組み状況を診断し、SDGs宣言の作成をサポートするサービスを提供しております。また、当金庫を通じてSDGs私募債を発行いただいたお客さまには地域の学校や施設に寄付を行っていただいております。



「SDGs宣言書」イメージ



しんきん地方創生型SDGs私募債「南信州のミライ」

SDGs宣言書策定支援件数	11件
---------------	-----

経営者保証に関する取り組み

「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を右記のとおり策定しています。

同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

◆「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

取組項目	令和4年度	令和5年度
新規に無保証で融資した件数	420件	777件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	10.93%	19.57%
保証契約を解除した件数	10件	165件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件	4件

◆経営者保証に関する取組方針

経営者保証に関する取組方針

当金庫では「経営者保証に関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着するよう、以下のとおり取り組みます。

- ① 当金庫は、お客さまと向き合い、対話を通じてビジネスモデルを理解・共有することで、お客さまと一緒に事業の成長をご支援いたします。
- ② 当金庫はお客さまのガイドライン要件の充足状況や経営状況等を総合的に判断し、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証をご提供いただく場合、お客さまのご理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ③ 経営者保証をご提供いただく場合、お客さまの資産及び収入状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- ④ お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ⑤ 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととします。例外的に二重に保証を求める必要がある場合は、丁寧かつ具体的な説明を行います。また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- ⑥ お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

令和5年4月